

観光分野にクラウドファンディングの活用を

十和田奥入瀬観光機構と連携し可能性を探る



石橋 義雄
(自民公明クラブ)

議員 観光分野にクラウドファンディング

(※)を活用しては。

※インターネットを通して活動などを発信し、共感した方々から資金を集める仕組み

農林商工部長 財政負担の軽減や観光地のアピール、新たな顧客やファンの獲得による地域の活性化や、地方創生につながるメリット

がある一方で、多くの人の共感を得なければ資金を集められない難しさもあります。今後は十和田奥入瀬観光機構と連携し、活用の可能性を探っていきたいと考えています。



資金集めの過程で観光の意識づくりを

議員 生ごみの再利用への取組は。

民生部長 生ごみをた

い肥化するためには、施設の整備や徹底した分別、収集コストの増大、たい肥の供給先の検討など課題が多く、当市での実施は難しいものと考えています。

議員 ごみ減量化対策は。

民生部長 家庭で日々

のごみ出しの重さを測ってもらい、排出量を把握してもらうことで、減量化への意識づけを行う事業を企画しています。

議員 当市は高速交通体系から外れている。

今後の地域高規格道路整備の展望は。

市長 大規模災害発

生時に、地域間で連携して広域的に対策に取り組むためには、地域高規格道路の整備は必要不可欠です。今後は関係市町村とさらなる連携を図るとともに、青森河川国道事務所と県と勉強会を進めながら、国・県・県選出国会議員・県議会議員への要望活動を強く進めていきたいと考えています。

常任委員会 所管事務調査報告

常任委員会にて理事者側から説明を受け調査した内容についてお知らせします。

民生福祉常任委員会

セーフコミュニティ3回目の認証取得へ向けた取組状況について

- ・当市の長年の課題となっている自殺死亡率の高さには、こころの健康講座を開催する等、交通事故の発生割合の高さには、高齢者世帯を訪問しての注意喚起や反射材を配付する等で予防に努めている。
 - ・市民ボランティア団体の積極的な活動参加が当市の特色であり、「とわだセーフコミュニティをみんなですすめ隊」が十和田西高校にて実施した講座の内容を、同校の生徒が講師となって小学生に伝える等の啓発活動の輪が広がっている。
- ⇒事業実績として効果が出ているので、セーフコミュニティについてより一層市民へ周知してほしいと意見集約しました。

総務文教常任委員会

令和2年度の市民文化センター休館に伴う対応について

- 文化団体等の活動場所の確保について
 - ・近隣の公共施設や、民間団体等が特別料金で貸し出す施設を情報提供する。
 - ・利用の集中が見込まれるコミュニティセンターは、予約抽選会の実施や、予約受付開始時期の条件付きの前倒しをする。
 - 施設利用料について
 - ・令和2年度は志道館の和室等を社会教育関係団体が利用する場合に減免する。
 - ・民間施設を利用する場合の助成は困難。
 - 寄せられた改修内容への要望について
 - ・長寿命化改修工事の設計の中で検討する。
- ⇒利用者の立場に立ち、代替施設の利用に対する助成を検討してほしい、また、市民文化センターの改修内容に市民の声を反映してほしいと意見集約しました。